

くすのき

日南市立東郷小中学校だより第11号
R8.2.24（火） 文責：校長



◆小学校 今年度最後の参観日◆

2月初旬は、インフルエンザが猛威をふるい、中学校の参観日及び8年生の立志式を延期いたしました。今は全体的に回復傾向にあり、安心していただいております。

そんな中、小学校の参観日を、予定通り2月6日（金）に実施しました。どの学年もちらほらと欠席者がいて、少し寂しい参観授業となりました。しかし、児童は、保護者の皆様頑張っている姿を見ていただこうと、欠席した児童の分もカバーしながら、1年間のまとめの発表や「二分の一成人式」等をやりました。保護者の皆様からいただいた多数のお褒めの言葉は、児童の成長に大きな励みとなります。お忙しい中、多数の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。



【4年生「二分の一成人式」を終えて】



【1年生の歌】
「世界がひとつになるまで」
懸命に歌う姿に、感動の涙、
なみだでした…。

←【6年生「6年間を振り返って」の発表】
低学年のころの作文を紹介する児童も。自分の成長ぶりに、児童自身が一番驚いたかもしれません。

◆7年生 きんかん活動！◆

1月下旬（インフルエンザの流行より少し前）、7年生がきんかんの収穫に行きました。畑の持ち主の方に採り方を教えていただき、一粒ずつ丁寧に収穫しました。翌週には、きんかんの甘露煮づくり。JA婦人部の皆様のご指導を受けながら、甘くておいしい甘露煮ができました。私も1パックいただきましたが、渋みもなく、飽きのこない甘さで、翌日にはぺろりと平らげました。ごちそう様でした！

今年度も、地域の皆様のおかげで、東郷地区ならではの活動ができました。感謝申し上げます。



◆中学校 参観日 & 8年生 立志式◆

中学校の最後の参観日は、2月17日(火)に実施しました。保護者の皆様には、急な変更にもかかわらずご来校いただき、誠にありがとうございました。

7・9年生の参観授業では、生徒の成長した姿をご覧になっていただけたでしょうか。

また、8年生では東郷地区青少年育成協議会の主催により、立志式を開催しました。目的は、

- ① 一人の人として「志」を立て、人生の指針と強い意志を表明し、前向きに自己の将来を設計しようとする力を培う。
 - ② 自らの意思と責任においてよりよい進路選択ができる生徒の育成へとつなげる。
- です。この目的を達成すべく、一人一人が立志の誓いや作文をとおして志を表明し、よりよく生きようとする姿を見せてくれました。



【7年生 数学科の参観授業】
自分の解き方と友だちの解き方を比べて、新たな考え方を身に付けていきます。



発表する姿は、もちろんかっこよかったのですが、さらに感心したのは、一人一人が役割をもち、それをきっちりと果たしていたこと。当日の運営だけでなく、準備も後片付けも、8年生全員で行ったこと。

一人一人が主役（オリンピックで例えると、選手）であり、一人一人が脇役（オリンピックで例えると、スタッフやコーチ）でした。だからこそ、互いの緊張感も互いの役割の重要性も理解できたのではないのでしょうか。皆さんにと

って、よい経験となった立志式であったと思います。すばらしい式典をありがとう。

東郷地区青少年協会の皆様、ご来賓の皆様、そして保護者の皆様、式典へのご参加と生徒への励ましのお言葉を、ありがとうございました。頑張る東郷小中学生を、これからも応援していただけると幸いです。

◆文部科学省より表彰 PTA優良校◆

2月6日(金)に、PTA会長が東京霞ヶ関に向かれ、文科省による表彰を受けてこられました。前回の日本PTA協議会に続き、今年度2回目の全国表彰です。

これまでのPTA活動の実績と、それらをさらに継続・発展させていることが認められての表彰です。歴代の役員の皆様をはじめ、PTA会員である保護者の皆様、おめでとうございます！児童生徒の皆様、すばらしいPTAに支えられて、本当に幸せですね！！



*

*

*



【最近の様子から】
ひなやま祭りが始まりました。



【みのり集会】
児童会を中心に企画したゲームを、全校児童で楽しみました！